

平成25年第1回竜王町議会定例会（第3号）

平成25年3月15日

午後3時00分開議

於 議 場

1 議 事 日 程（第3日）

- 日程第 1 議第 2号 竜王町課設置条例等の一部を改正する条例
(総務産業建設常任委員会委員長報告)
- 日程第 2 議第 17号 平成24年度竜王町一般会計補正予算（第6号）
(総務産業建設常任委員会委員長報告)
- 日程第 3 議第 21号 平成24年度竜王町介護保険特別会計補正予算（第4号）
(教育民生常任委員会委員長報告)
- 日程第 4 議第 23号 平成24年度竜王町水道事業会計補正予算（第3号）
(総務産業建設常任委員会委員長報告)

2 追 加 議 事 日 程

- 追加日程第 1 議第 39号 平成24年度竜王町一般会計補正予算（第7号）

3 会議に出席した議員（11名）

1番	小森重剛	2番	竹山兵司
4番	岡山富男	5番	山田義明
6番	内山英作	7番	貴多正幸
8番	古株克彦	9番	松浦博
10番	西村公作	11番	菱田三男
12番	蔵口嘉寿男		

4 会議に欠席した議員（1名）

3番 若井敏子

5 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町長	竹山秀雄	教 育 長	岡谷ふさ子
会計管理者	赤佐九彦	総務政策主監	福山忠雄
住民福祉主監	田中秀樹	産業建設主監	村井耕一
総務課長	奥浩市	政策推進課長	杼木栄司
生活安全課長	若井政彦	住民税務課長	犬井教子
福祉課長	吉田淳子	健康推進課長	嶋林さちこ
産業振興課長兼 農業委員会事務局長	井口和人	建設水道課長	竹内修
教育次長	山添登代一	学務課長	市田太芽男
生涯学習課長	田邊正俊		

6 職務のため議場に出席した者

議会事務局長	松瀬徳之助	書 記	臼井由美子
--------	-------	-----	-------

開議 午後3時00分

○議長（蔵口嘉寿男） 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席議員数は、11人であります。よって、定足数に達していますので、これより平成25年第1回竜王町議会定例会を再開いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

これより議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

### 日程第1 議第2号 竜王町課設置条例等の一部を改正する条例

#### （総務産業建設常任委員会委員長報告）

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第1 議第2号を議題といたします。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。総務産業建設常任委員会委員長、山田義明議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（山田義明） 報告します。

議第2号、総務産業建設常任委員会報告。

平成25年3月15日

委員長 山田 義明

去る3月8日の本会議において、本委員会に審査の付託を受けました議第2号、竜王町課設置条例等の一部を改正する条例について、審査の経過と結果を報告いたします。

3月11日午前9時より、第1委員会室において、委員1名欠席のもと会議を開き、福山総務政策主監、奥総務課長、村井産業建設主監、竹内建設水道課長、吉田福祉課長、嶋林健康推進課長ほかの出席を求め、説明を受け、審査いたしました。

竜王町課設置条例等の一部を改正する条例については、住民サービスの向上及び事務の効率化のために実施する行政組織機構の見直し並びに（仮称）竜王岡屋工業団地の事業推進に特化した「工業団地推進課」の設置等に伴い、「竜王町課設置条例」、「竜王町都市計画審議会条例」、「竜王町水道事業の設置等に関する条例」及び「竜王町上下水道事業運営委員会設置条例」について一部改正を行うものと説明を受けました。

主な改正の内容は、既存の建設水道課を「建設計画課」、「上下水道課」と新

設の「工業団地推進課」に改め、これに係る課の分掌事務の変更と追加並びに福祉課から健康推進課へ分掌事務の一部を移行するものです。

主な質疑応答につきましては、問 建設水道課を建設計画課と上下水道課に分けたのはなぜか。答 上水・下水については、施設の老朽化による施設の更新や適切な管理を図ることで、住民生活に不可欠なライフラインにおけるサービスの低下を招かないようにすることが必要です。また、上水の公営企業体としての経営上、公会計システムの導入が不可欠であり、平成26年度から導入する予定です。これらのために企業体としての体制づくりを進める必要があり、これが建設水道課を分離する理由です。

問 今まで福祉課が担当であった介護予防に関することが、健康推進課に移行するが、仕事内容は同じなのか。答 原則的には介護予防の分掌内容は同じです。竜王町の健康づくりを一本化して住民さんへの支援や指導をすることがよいと、以前より協議していました。65歳を区切りに65歳まで健康づくり、65歳以上を介護予防として実施してきましたが、年齢を区切ることなく一本化するため、介護予防を健康推進課に移行して、一生涯を通じて健康づくりを実施していきたいです。年齢を区切らないとできないところもあるかもしれませんが、保健師の視点で対応するほうがよいのではということもあり、健康推進課に移行します。内容としては、介護予防の高齢者施策と特定高齢者施策ともに健康推進課に移行し一元化します。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので、報告いたします。以上でございます。

**○議長（蔵口嘉寿男）** ただいま総務産業建設常任委員会委員長より、審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（蔵口嘉寿男）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

7番、貴多正幸議員。

**○7番（貴多正幸）** 議第2号、竜王町課設置条例等の一部を改正する条例について討論をいたします。

先ほどの総務産業建設常任委員会の委員長報告にもありましたように、今までは65歳を区切りに、65歳までを健康づくり、また65歳以上を介護予防とし

て実施されてきました。年齢を区切ることなく一本化するため、介護予防を健康推進課に移行し、一生涯を通じて健康づくりを実施していきたいということはよくわかるのですが、やはり65歳までを健康づくりというふうに言うならば、このことについても65歳以上の介護予防をされていましたが、65歳以上の方もひっくるめて、大きく健康づくりの推進という形をとっていただくほうが、住民の混乱を招くことのない課になったんじゃないかなというふうに考えます。

しかしながら、ほかの建設計画課、上下水道課と分けられることや、工業団地推進課を新設し今後の事業を推進されることについては、反対するものではないので、このことを、この介護予防という言葉のことだけで反対するというのは非常に悩んだところではあるのですが、今後、住民サービスの低下につながることなく、また混乱を招かないような施策の進め方をさせていただくことをお願いいたしまして、賛成の立場で討論いたします。以上です。

○議長（蔵口嘉寿男） ほかに討論はありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第1 議第2号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、日程第1 議第2号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第2 議第17号 平成24年度竜王町一般会計補正予算（第6号）

（総務産業建設常任委員会委員長報告）

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第2 議第17号を議題といたします。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。総務産業建設常任委員会委員長、山田義明議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（山田義明） 報告します。

議第17号、総務産業建設常任委員会報告。

平成25年3月15日

委員長 山田 義明

去る3月8日の本会議において、本委員会に審査の付託を受けました議第17

号、平成24年度竜王町一般会計補正予算（第6号）について、審査の経過と結果を報告いたします。

3月11日午前9時より、第1委員会室において、委員1名欠席のもと会議を開き、福山総務政策主監、田中住民福祉主監、山添教育次長、奥総務課長、杼木政策推進課長、市田学務課長、犬井住民税務課長、中島行財政係長ほかの出席を求め、説明を受け、審査いたしました。

平成24年度竜王町一般会計補正予算（第6号）は、補正予算（第5号）に1億8,511万9,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ6億6,638万円に改めるものです。今回の補正については、年度末を迎え、各事業費、事業量の確定等の結果、歳入歳出予算の調整を行うものです。また、これらを財源として、歳入では、既に予算化している財政調整基金繰入金の減額、歳出では、平成25年度に実施を予定している町道の舗装改良工事、竜王中学校体育館改修工事及び平成25年度から着手を予定している（仮称）竜王岡屋工業団地の整備に係る事業について、平成24年度国の補正予算（第1号）による追加交付が行われたことにより、前倒しして追加計上すること、町税では町民税の増額、また一部事業で遅延が生じていることによる繰越明許の措置であるとの説明を受けました。

歳入補正予算の主なものは、法人町民税が7億4,257万8,000円、地域の元気臨時交付金2億1,879万円、社会資本整備総合交付金2億354万2,000円、竜王インター周辺地区整備協力金1億693万円、竜王中学校体育館大規模改造事業債1億6,280万円、以上、それぞれの増額と財政調整基金繰入金2億5,000万円の減額、固定資産税7,642万1,000円の減額です。

歳出補正予算の主なものは、まちづくり交付金事業5億3,236万3,000円、竜王中学校体育館改修工事2億83万7,000円、防災情報通信設備整備事業2,072万7,000円、財政調整基金積立金5億3,829万7,000円、以上、それぞれの増額です。

主な質疑応答は、問（仮称）竜王岡屋工業団地でのため池整備事業並びに多機能グラウンド整備工事について、平成25年度に完了と聞いているが、入札等のスケジュールはどのようになっているのか。答 4月の半ばごろに実施設計が終わるので、直ちに県の建設技術センターに積算を委託します。約2カ月半後に積算ができるので、すぐに入札手続に入り、9月ごろに工事の契約を行います。

問 竜王中学校の体育館は夏場大変暑いが、改修工事においてはどのような対策がとられるのか。答 今ある屋根の上に断熱材を施工し、その上に新しい屋根を載せることで、直射日光をかなり遮ります。また、屋根の裏側にも断熱材を吹きつけるため、断熱に富んだ構造となります。外壁の窓はスチールサッシからアルミサッシにかえ、上側の窓は開閉可能で通風ができるようになります。

問 地域農政推進費で当初2, 100万円が計上されていて、約半分の1, 100万円余が減額補正となっているのはなぜか。答 農地集積協力助成金は、JAを通じて農地集積を図らなければ支援の対象にならないということで、当初10戸分の対象を予定していましたが、実績が3戸分のみでありました。

また、青年就農支援助成金は当初は見込んでいた人数が5人ありましたが、国の要綱が定められる中で、新規就農については親の後を継いでいる後継者でなくて、完全なる経営を委譲した農業経営者または農家以外からの就農者でないと交付金が支払われないことになったことから、1名のみを対象となったことによるものです。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。以上です。

○議長（蔵口嘉寿男） ただいま総務産業建設常任委員会委員長より、審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第2 議第17号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、日程第2 議第17号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第3 議第21号 平成24年度竜王町介護保険特別会計補正予算（第4号）  
（教育民生常任委員会委員長報告）**

**○議長（蔵口嘉寿男）** 日程第3 議第21号を議題といたします。

本案は、教育民生常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。教育民生常任委員会委員長、貴多正幸議員。

**○教育民生常任委員会委員長（貴多正幸）** 議第21号、教育民生常任委員会報告。

平成25年3月15日

委員長 貴多 正幸

去る3月8日の本会議において、本委員会に審査の付託を受けました議第21号、平成24年度竜王町介護保険特別会計補正予算（第4号）について、審査の経過と結果を報告します。

本委員会は、3月13日午前9時より第1委員会室において、委員全員出席のもと会議を開き、竹山町長、田中住民福祉主監、吉田福祉課長の出席を求め、説明を受け、審査いたしました。

平成24年度竜王町介護保険特別会計補正予算（第4号）は、既決予算から歳入歳出それぞれ186万9,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6億9,114万9,000円と改めるものです。

補正予算の主な内容は、歳入では、保険料が903万7,000円、保険給付費に見合うルール分の負担として、国、県、支払基金などの公費負担分が623万7,000円、一般会計からの繰入金76万7,000円のそれぞれ減額、介護給付費準備基金繰入金750万7,000円、繰越金が666万5,000円のそれぞれ増額です。

歳出では、決算見込みにより総務費が12万7,000円、要介護認定を受けられた方の介護サービス等諸費が140万円、地域支援事業費が48万2,000円のそれぞれ減額、保険給付費のうち要支援認定を受けられた方の介護予防サービス等諸費が4万円、高額介護サービス等費が10万円のそれぞれ増額との説明を受けました。

主な質疑応答は、問 介護保険料における所得段階区分を第6段階から第7段階にふやしたが、結果としてよかったのか。答 所得の多い方にはそれ相応の御負担をいただきながら、介護保険を運営する方向を目指しておりましたので、各段階での人数の試算誤りがございましたものの、担当としては間違いではないと思っています。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたの



で、報告いたします。

○議長（蔵口嘉寿男） ただいま、教育民生常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第3 議第21号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、日程第3 議第21号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第4 議第23号 平成24年度竜王町水道事業会計補正予算（第3号）

（総務産業建設常任委員会委員長報告）

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第4 議第23号を議題といたします。

本案は、総務産業建設常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果を委員長より報告を求めます。総務産業建設常任委員会委員長、山田義明議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（山田義明） 報告します。

議第23号、総務産業建設常任委員会報告。

平成25年3月15日

委員長 山田 義明

去る3月8日の本会議において、本委員会に審査の付託を受けました議第23号、平成24年度竜王町水道事業会計補正予算（第3号）について、審査の経過と結果を報告いたします。

3月11日午後1時より、第1委員会室において、委員1名欠席のもと会議を開き、竹山町長、福山総務政策主監、村井産業建設主監、竹内建設水道課長、山口上水道係長の出席を求め、説明を受け、審査いたしました。

平成24年度竜王町水道事業会計補正予算（第3号）の補正予算の内容は、3

条予算、収益的収入の既決予定額に2,158万5,000円を増額し、3億2,185万2,000円に、収益的支出の既決予定額から2,143万4,000円を減額し、2億9,881万2,000円に、また、4条予算、資本的収入の既決予定額から1,015万円を減額し1億603万5,000円に、資本的支出の既決予定額から346万円を減額し1億6,207万8,000円に改めるものです。

3条予算、収益的収支における補正予算の主なものは、収入では水道使用料1,200万円、町補助金618万5,000円、消費税及び地方消費税還付金200万円のそれぞれの増額です。

支出では、動力費が100万円、受水費が1,000万円、受託料が240万円、総係費213万7,000円、固定資産除却費が500万円のそれぞれの減額です。

4条予算、資本的収支における補正予算の主なものは、収入では、出資金2,618万5,000円の減額、補助金1,189万5,000円の増額、他会計負担金は414万円の増額、支出では委託料346万円の減額です。

主な質疑応答は、問 水道使用料が1,200万円の増額補正に対して、県水の受水費が1,000万円の減額補正になっている。整合性がないように思われるがなぜか。答 大口ユーザーの需要が拡大したことにより水道使用料が増額しました。また、大規模な緊急漏水が減少したことにより県水の受水費が大幅な減額となりました。

問 昨年の夏に小口加圧ポンプ場で漏水事故が発生したが、その後の経過はどうなっているのか。答 施設については配管や機械は直って現在稼働しています。ただ、破損したポンプの稼働プログラムについては、どのようなタイミングでポンプが動き、水圧がどこまで上昇したらとまるかという調整を行っているところです。この調整は手探りなので現在も続行しているところです。

以上、慎重審査の結果、全員賛成で原案どおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。以上です。

○議長（蔵口嘉寿男） ただいま総務産業建設常任委員会委員長より、審査の経過と結果の報告がございました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。日程第4 議第23号を委員長報告のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、日程第4 議第23号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（蔵口嘉寿男） この際、申し上げます。

ここで、午後4時10分まで暫時休憩いたします。

休憩 午後 3時33分

再開 午後 4時10分

○議長（蔵口嘉寿男） 休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいま、竹山町長から、お手元に配付のとおり、議第39号、平成24年度竜王町一般会計補正予算（第7号）が提出されました。これを日程に追加し、追加日程第1として、直ちに議題といたしたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） 御異議なしと認めます。よって、議第39号、平成24年度竜王町一般会計補正予算（第7号）を日程に追加し、追加日程第1として直ちに議題とすることに決定いたしました。

~~~~~ ○ ~~~~~

追加日程第1 議第39号 平成24年度竜王町一般会計補正予算（第7号）

○議長（蔵口嘉寿男） 追加日程第1 議第39号、平成24年度竜王町一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま上程いただきました議第39号につきまして提案理由を申し上げます。

議第39号、平成24年度竜王町一般会計補正予算（第7号）につきましては、現在お認めをいただいております補正予算（第6号）までの歳入歳出予算額が6億7,638万円でございます。今回、総額に歳入歳出それぞれ57万6,0

00円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ66億7,695万6,000円といたしたいものでございます。

今回の補正予算につきましては、さきに同意をいただきました副町長の選任に伴いまして、3月末までの係る給料等の人件費について追加計上させていただくものでございます。

以上、議第39号の1議案につきまして提案理由を申し上げましたので、よろしく御審議を賜り、御承認をいただきますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

○議長（蔵口嘉寿男） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。追加日程第1 議第39号、平成24年度竜王町一般会計補正予算（第7号）を原案のとおり決することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（蔵口嘉寿男） 起立全員であります。よって、追加日程第1 議第39号、平成24年度竜王町一般会計補正予算（第7号）は原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

**○議長（蔵口嘉寿男）** 以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。

これをもって本日の会議を閉じ、散会いたします。

大変御苦労さまでございました。

散会 午後4時14分